

地方創生実行統合本部の活動方針

平成26年10月3日

地方創生実行統合本部長 河村 建夫

1 使命

- ・ 国民各層の危機意識を共通のものとし、国及び自民党は、今回が最後のチャンスととらえてこれまでとは比べものにならない異次元の施策を展開することを各地域の皆様にお伝えすることを目的とする。同時に地域の事を最も良く御存知の地域の皆様方が主役であることを再確認していただくことも目的とする。

2 今後の予定

(1) ヒアリングの実施

- ・ 10月3日(金)開催予定の地方創生実行統合本部に増田寛也氏を講師として招き、以後、10月末日までに、有識者や地方六団体をはじめ、地方活性化に既に先進的に取り組み顕著な成果を納めている自治体の関係者、民間団体等から6回にわたりヒアリングを行う予定。

(2) 「ふるさとフォーラム」の実施

- ・ 先進的な取り組みを行っている自治体に赴き、現場の生の声を直接、御教示賜るために各地域に赴く予定。
- ・ 第一段は10月7日(火)に群馬県川場村へ赴き「ふるさとフォーラム in 川場村」の実施を予定。以後、11月中旬までに4か所で「ふるさとフォーラム」開催を予定している。
- ・ 自民党本部1階のカフェスタより、地方創生の「流れをつくり、空気を醸成する」ための積極的な情報の発信を行う予定。

3 提言のとりまとめ

- ・ 12月に政府が取り纏める予定である「長期ビジョン」及び「総合戦略」に向けて、地方創生実行統合本部として「中間とりまとめ」を政府へ提出する方針。